

ローコストで実現！！ コルゲート管内蔵型車止め

2016-5
春号
未来航路ニュース
No.51

長崎県の佐世保港にて、船舶への給電を目的とする電気配線を通したコルゲート管をコラムストッパーに内蔵させた実績をご紹介します。

今回、内蔵させたコルゲート管はフレキシブルかつ軽量であるため、特殊な加工や付属パーツも不要であり、エンドカバーの加工のみにて、ローコストで車止めに内蔵させることを実現しました。

今回のような仕様であれば、既設コラムストッパーのエンドカバーを交換するだけで、新たにコルゲート管を内蔵させることが可能となります。

現場の状況に応じた加工が可能ですので、使用されるコルゲート管のサイズや状況に応じて最適な納まりをご提案します。



現場：佐世保港(干尽地区)巡視船基地
納入製品：コラムストッパーCS300N(H=300)
コルゲート管規格：外径100mm 内径80mm



エンドカバーは管の径にあわせて切り欠き加工が可能です。



エンドカバーの一部は加工を施し、管の支持部となります。

未来航路株式会社

<http://www.miraikouro.co.jp/>